

令和8年度

令和8年7月10日(金)発行

東京都立清瀬特別支援学校

かがやけ☆清瀬キャリアロード No.2

校長 稗田 知子

支援部キャリア担当

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

本号では、6月1日(月)に実施した第1回キャリア教育に関する保護者向け学習会と、6月4日(木)に実施した小学部6年生の就労体験について報告いたします。

第1回キャリア教育に関する保護者向け学習会「児童・生徒の将来に向けて」

「児童・生徒の将来に向けて」

東京都立王子特別支援学校の小野寺肇主幹教諭を講師にお迎えし、お話ししていただきました。御家庭でも参考にしていただける部分を紹介いたします。

○高等部卒業後の進路について

高等部卒業後の進路は、大きく分けて「企業就労」「就労継続支援B型」「生活介護」の三つの形があります。それぞれの特徴を踏まえながら、お子様の実態や希望に応じて考えていくことが大切です。

○職業準備性のピラミッド

成長の段階に応じた、育てたい力についてお話がありました。

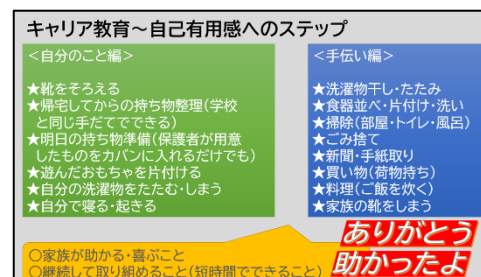
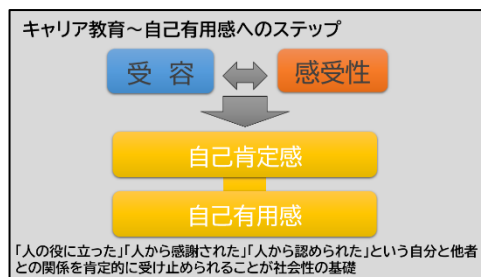
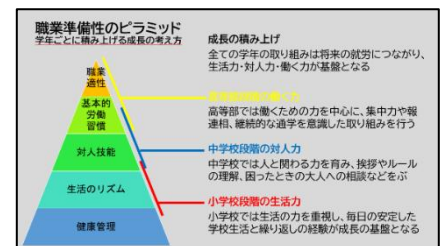
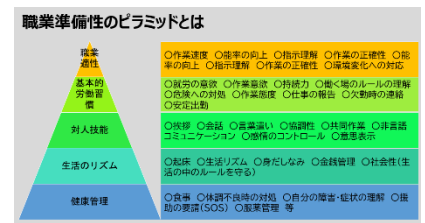
- ・小学部:生活の力を重視し、毎日の安定した学校生活と繰り返しの力を身に付ける。
- ・中学部:人と関わる力を育み、挨拶やルールを理解、困ったときの大人への相談などを学ぶ。
- ・高等部:働くための力を中心に、集中力や報・連・相、継続的な通学を意識した取組を行う。

今の積み重ねが、将来の進路につながっていきます。

○御家庭でできること

御家庭での関わりも、お子様の成長にとって大切な役割を担います。

例えば、身の回りのことを自分で行う、簡単なお手伝いを続ける、できたことを「ありがとう」「助かったよ」と声をかけることなどが、自信や達成感につながっていきます。



○最後に

講師の先生からは、「子育ては種まきのようなもの。芽の出るタイミングは見えにくいですが、日々を大切に、学校と家庭と一緒に考えていくことが大切」とお話がありました。学校も、御家庭と連携しながら、お子様一人一人の成長を支えてまいります。

次の保護者向け学習会は、1月22日(金)を予定しています。本校外部専門員の磯部裕子先生(臨床発達心理士)に、お話ししていただく予定です。ぜひ多くの皆様の御参加をお待ちしています。

小学部6年就労体験（栄養士さんの仕事を知り、体験する。）

6月4日（木）、本校の原栄養士を講師に迎え、就労体験を行いました。

事前学習では、栄養士や調理員の仕事について学習しました。給食を作るだけでなく、食べ終わった後の片付けなどの仕事もあることを知り、驚く様子の児童も見られました。また、給食のメニューを考える活動にも取り組みました。



当日は、栄養士の仕事内容について、実際に使用している道具を見せていただきながら教えていただきました。子供たちは、普段見ることのない道具に興味をもち、よく見ようとしていました。



さらに、児童が考えたメニューを基に、栄養バランスをよくするための工夫についても学びました。



調理室の見学では、多くの調理員が協力して給食を作っている様子を見ることができ、おいしい給食がどのように作られているのかを知る貴重な機会となりました。

事後学習では、原栄養士に感謝の気持ちを伝えるため、お礼状の制作に取り組みました。就労体験で学んだことを振り返りながら、心を込めて制作していました。



コラム:家庭でもできる身近なキャリア教育

第1回学習会のお話の中から、御家庭でも取り組みやすい内容を幾つか御紹介します。

○身近な経験の積み重ね

・エプロンの着用

就労先では、スモック型やボタン型、紐型など、様々なエプロンを使用することがあります。日常の中で触れる機会を増やし、少しずつ慣れていくことが肝要です。

・公共交通機関の使い方

週末に電車で出掛けるなどの経験を通して、公共交通機関の利用に慣れていくことが大切です。

○コミュニケーションの力

・失敗の報告ができる力

失敗を伝えられたこと自体を大切に、気持ちを受け止めながら、次につなげていく関わりが重要です。

○最後までやり抜く力

・自分の力を出し切る力

他者と比べるのではなく、自分の力を最後まで出し切ることが、将来の就職においても大切です。

無理のない範囲で、日々の生活の中に少しずつ取り入れていただければありがたいです。